



第2回校内研修会を終えて

5月24日（月）に第2回校内研修会が開かれました。今回の研修会では、川原大先生の社会の授業参観、全体会ではICTを活用した授業づくりのポイントや各教科でのICTの活用方法について意見交流を行いました。

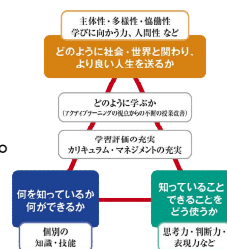


1. ICTを活用した授業作り

単元の課題	九州地方の産業や人々の生活は自然環境とどのようにむすびついているか
本時のねらい	九州地方の火山が人々の暮らしに及ぼす影響について資料から読み取り、地域の人々の対応や火山の利用について説明する。 【知識・技能】 【思考・判断・表現】
主体的・対話的で深い学びのポイント	一人で取り組むよりも多様な情報が入るような授業をデザインし、他者との協働を通して、自らの考えを広げるとともに、深めることができていた。
ICT活用ポイント	Jamboardを使用することで、①全ての生徒に発言しやすい環境 ②多人数でのブレインストーミング ③他グループの思考結果を瞬時に共有

2. 授業におけるICTの活用のポイント

- ①資質・能力の三つの柱をバランスよく育成すること。
- ②子供や学校等の実態に応じ、各教科等の特質や学習過程を踏まえること。
- ③教材・教具や学習ツールの一つとしてICTを積極的に活用すること。
- ④主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善につなげること。
- ⑤限られた学習時間を効率的に運用する観点からも、ICTを活用すること。



今回の社会科の研究授業で実践されていたこと

- ①自分なりに考え分析した情報を他の友達と共有したり、他者からの考えを参考にまとめたりすることができていたこと。
- ②事前の復習、授業の展開ではchromebookを活用し、振り返りは紙媒体にして記録を残していたこと。
- ③教師だけでなく、1人1人が写真やデータを活用していたこと。
- ④各自で収集したデータをわかりやすく加工していたこと。
- ⑤50分という時間の中で、意見や考えの共有を素早く行っていたこと。



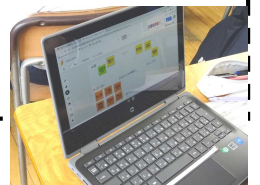
3. 各教科でのICTの活用について

全体会ではそれぞれの教科に分かれて、現在と今後の活用方法に向けて話し合いをjamboardを活用して共有しました。今後さらにICTを活用したい取り組みについて紹介します。

国語科	思考ツール マッピング	保健体育科	知識テストの実施 技能を動画で撮影
社会科	google earthの活用 資料のペーパーレス化	技術家庭科	作品の発表 保育園児や高齢者の交流（オンライン）
数学科	図形の開設 関数のグラフ	音楽科	楽譜作り リズムゲーム
理科	実験結果の集計 小テストの活用	美術科	アニメーション制作 画像の共有
英語科	チャット形式の対話 ヘッドセットありで音読指導	特別支援	ミライシードでの復習 jamboardでの個での思考時間確保

校長先生からのアドバイス

- ①ICT 端末を活用することで、1人1人の活躍の場や思考する場を作ることができる。授業の終末には、それぞれの考えが視覚化され、1人1人が達成感を味わうことができること。
- ②「聞いたことは忘れる、見たことは覚える、体験したことは忘れない」という言葉のように、ぜひ子ども達も持っている好奇心を刺激すること。
- ③各教科の特質や学習のねらいに応じて活用していくこと。



4. GIGA スクール構想の実現に向けて

多様な子ども達を誰1人取り残すことなく、子どもたち1人1人に公正に個別最適化され、資質・能力を一層確実に育成できる教育ICT環境の実現に向けて、新しい授業作りをぜひ実践し、積極的に共有していきましょう。以下には、参考サイトをのせます。

①GIGA スクール構想について

→各教科の指導におけるICT活用事例など載っています。



②1人1台端末時代の授業づくり（石川県教員総合研修センター動画ライブラリ）

→教科や項目の動画が載っています。

5. 令和根上スタンダード教育の共有について

良いICTの活用事例があれば、各学年の研究部に伝えてください。
クラスルームの根上中職員室のお知らせで共有していきたいと思
います！令和根上スタンダード教育、全員で協力していきましょう！
いい学校には、良い教職員が！頑張ろう！根上中！

